地域子ども・子育て支援事業の量の見込みと確保の内容について(子ども・子育て支援法改正による事業)

(12)病児·病後児保育事業

(15)実費徴収に係る補足給付を行う事業

資料1

【事業一覧】

(1)利用者支援事業

(2)時間外保育事業(延長保育事業)

(3)放課後児童健全育成事業

(4)子育て短期支援事業(ショートステイ) (5)乳児家庭全戸訪問事業

(6)養育支援訪問事業・要保護児童等の支援に資する事業

(7)子育て世帯訪問支援事業 (8)児童育成支援拠点事業 (9)親子関係形成支援事業

(10)地域子育て支援拠点事業

児童福祉法改正による創設事業

(16)多様な事業者の参入促進・能力活用事業 (17)妊婦等包括相談支援事業

(18)乳児等通園支援事業 (19)産後ケア事業

子ども子育て支援法改正による創設事業

(11)一時預かり事業(預かり保育) ①幼稚園1号・2号 ②その他(幼稚園以外)

(13)子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター事業)(就学児) (14)妊婦健康診査事業

【家庭類型タイプ】

A:ひとり親、 B:フルタイム×フルタイム、

C:フルタイム×パート(月120時間以上+下限時間~120時間の一部)、C':フルタイム×パート(下限時間未満+下限時間~120時間の一部)、

D: 専業主婦(夫)、E:パート×パート(双方120時間以上+下限時間~120時間の一部)、E':パート×パート(いずれかが下限時間未満+下限時間~120時間の一部)、

≪子ども・子育て支援法改正による新事業≫

| 事 | 業名 | 妊婦等包括相談支援事業 | | | | | | | 健康課 | | |
|-----------------|----------------------|---|----|-------|-------|-------|-------|-------|---|--|--|
| 事業内容 (担当課記載) | | 出産や育児等に関する継続的な情報発信や、必要な支援につなぐ相談支援を行う事業です。 | | | | | | | | | |
| | 市独自 計算値 (事務局案) | | 単位 | R7 | R8 | R9 | R10 | R11 | 量の見込み案の算出方法等(事務局案) | | |
| 次期計画 | | 妊娠届出数等(対象者数) | 人 | 1,347 | 1,345 | 1,344 | 1,344 | | (国の手引きに沿って算出) | | |
| 量の見込み 案(年度) | | 1組当たり面談回数(回) | | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 見込み各年度の0歳推定人口×1組当たりの面談回数3回 ・妊娠届出数の推計値はないため、0歳児人口推計を使用して対象者を抽出 | | |
| | | 面談実施合計回数(回) | | 4,041 | 4,035 | 4,032 | 4,032 | 4,038 | ・妊娠届出数の推計値はないため、0歳児人口推計を使用して対象者を抽出 ・面談3回のタイミングは①妊娠届出時、②妊娠8か月頃のアンケート、③乳児全戸訪問時 | | |
| | | | 単位 | R7 | R8 | R9 | R10 | R11 | 確保方策の考え方等 | | |
| 確保の |)内容案 | こども家庭センター | | 4,041 | 4,035 | 4,032 | 4,032 | 4,038 | 妊娠届出時や妊娠8か月頃のアンケート、及び乳児家庭全戸訪問において実施します。 | | |

| 事 | 業名 | 乳児等通園支援事業(こども誰でも通園制度) | | | | | | | 幼児教育·保育課 | |
|-----------------|----------------------|---|----|----|----|----|-----|-----|--|--|
| 事業内容 (担当課記載) | | 全ての子育て家庭に対して、月一定時間までの利用可能枠の中で、就労要件を問わず利用できる新たな通園支援事業です。 | | | | | | | | |
| | | | 単位 | R7 | R8 | R9 | R10 | R11 | 量の見込み案の算出方法等(事務局案) | |
| | | 0歳児 | 人目 | 0 | 8 | 8 | 24 | 24 | (国の手引きに沿って算出) 必要受入れ時間数(ア)÷定員一人1月当たりの受入れ可能時間数(※1) | |
| 次期計画 | 市独自 計算値 (事務局案) | | | | | | | | (ア)必要受入れ時間数・・・ 対象年齢の未就園児数(※2)×月一定時間(※3) | |
| 量の見込み 案(年度) | | 1歳児 | 人日 | 0 | 8 | 6 | 17 | 16 | ※1 月176時間(8時間×22日) ※2 対象年齢は0歳6か月~満3歳未満児であるが、正確に推計することが難しいため、0歳児人口×1/2 +1・2歳児人口とした。未対國児数については、企画政策課が作成した人口推手をもとに幼児 | |
| | | 2歳児 | 人日 | 0 | 7 | 6 | 19 | 19 | ・ 1・2歳児人口とした。 未就園児数については、企画政策課が作成した人口推計をもとに幼児教育・保育課が補正した1~2歳の人口及び保育ニーズ量より算出。 ※3 令和8~9年度については、3時間(内閣府令で定める月一定時間の利用可能枠での実施が難しい自治体における経過措置に基づく) 令和10年度以降については、10時間 | |
| | | | 単位 | R7 | R8 | R9 | R10 | R11 | 確保方策の考え方等 | |
| | | O歳児 | 人日 | 0 | 8 | 8 | 24 | 24 | | |
| 確保の | 内容案 | 1歳児 | 人日 | 0 | 8 | 6 | 17 | 16 | こども誰でも通園制度の本格実施を見据え、令和7年度は準備期間とし、令和8年度から実施します。 令和7年度中は、未就園の2歳児を対象にした預かり保育(東京都の多様な他者との関わりの機会の創出 事業)を幼稚園において実施することで対応しつつ、ニーズを捉え、令和8年度以降の確保策を検討して いきます。 | |
| | | 2歳児 | 人日 | 0 | 7 | 6 | 19 | 19 | | |

| 事業名 | | | | 産後ケア事 | 業 | | | 担当課 | 健康課 | | |
|--------|-----------|---|----|-------|-------|-----|-----|-----|--|--|--|
| 事業 | *内容 | 退院直後の母子に対して心身のケアや育児サポート等を行い、産後も安心して子育てができるよう支援する事業です。 | | | | | | | | | |
| 量の見込み | | | 単位 | R7 | R8 | R9 | R10 | R11 | 量の見込み案の算出方法等(事務局案) | | |
| | 市独自 | デイサービス | 人日 | 310 | 309 | 309 | 309 | 309 | (国の手引きに沿って算出) 各年度の0歳推定人口×R5年度の全産婦数からみた利用割合×1人あたり平均利用日数 で算出した。 | | |
| | 計算値(事務局案) | ショートステイ | 人日 | 275 | 275 | 275 | 275 | 275 | ・推計産婦数=各年度の0歳推定人口とした。 ・令和5年度利用実績: | | |
| | | 合計 | 人日 | 585 | 584 | 584 | 584 | 584 | Ⅰ デイサービス 211 人/R5年度全産婦数1 258 人⇒R5全産婦数のうち利田割会16 8% | | |
| | | | 単位 | R7 | R8 | R9 | R10 | R11 | 確保方策の考え方等 | | |
| 確保の内容案 | | デイサービス | 人目 | 310 | 309 | 309 | 309 | | | | |
| | | ショートステイ | 人日 | 275 | 275 | 275 | 275 | 275 | 西東京市においては、デイサービス(日帰り)とショートステイ(宿泊)を市内及び近隣市にある医療機関等 に委託して実施しています。 今後も、提供体制の確保を推進します。 | | |
| | | 合計 | 人日 | 585 | 584 | 584 | 584 | | | | |